



# 包装用フィルム概論 改訂第6版 書籍のご案内

## テキストの特徴

2025. 3. 10

- 『包装用フィルム概論』(2024年11月 改訂第6版)  
1997年の初版以来、多数の方々にご好評をいただき、**包装用フィルムの教科書**としても皆様にお使いいただいております。
- プラスチックフィルムとその包装関連技術をはじめて学ばれる方、研究開発及び、製造関連、管理者、営業開発に携われる方など**広範囲にわたる実務書**として有効です。
- プラスチックの基本構造から始まり、構造と特性の基本、因果関係、具体的特性、製造方法、2次加工、製袋・充填技術、包装機械、包装設計の基本、包材分析方法等に加え、食品包装関連の重要な法律も解説しております。
- PPS教育講座の中でも、パッケージの専門的な基本技術を系統的に習得頂ける人気講座「**包装講座ベーシックコース**」でもテキストとして使用されています。
- これまで受講された皆様から、「**体系的且つ実践的な教育である**」「**特に若手社員に対するキャリア形成の一環として非常に解りやすく、レベルの高い、良い講座である**」と高い評価を受けております

## テキストの内容紹介(抜粋)

### I. プラスチック

1. プラスチックとは
2. プラスチックの構造
3. プラスチックの性質
4. 素材各論

### II. フィルムの製造

1. 製造方法の分類
2. 製膜設備

### III. フィルムの物性

1. 機械的性質
2. 化学的性質
3. 熱的性質
4. 表面特性
5. フィルム物性の測定方法とSI単位

### IV. フィルム各論

1. ポリエチレンフィルム (LDPEとHDPE)
2. LLDPE
3. エチレンコポリマーフィルム
4. CPPフィルム
5. OPPフィルム
6. PETフィルム
7. ONYフィルム
8. CNY

### 9. PVDC

10. EVOH
11. PVA
12. OPS
13. PVDCコートフィルム
14. PVAコートフィルム
15. アルミ蒸着フィルム
16. 透明蒸着フィルム
17. ラップフィルム
18. 収縮フィルム

### V. フィルムの加工

1. 印刷方法
2. グラビア印刷
3. ラミネート
4. 蒸着加工
5. 製袋および包装

### VI. 包装設計

1. 包装設計
2. 包装方法
3. 包装形態

### VII. 包材の分析

1. 素材の判定
2. ラミネート品の見分け方
3. ラミネート品の剥離方法

## テキストの内容紹介(抜粋)

### Ⅶ. 包材の分析(続き)

4. 加工品の確認
5. IRの分析作業手順
6. IRチャート

### Ⅷ. 食品包装に関する法律

1. 食品包装を取り巻く法律
2. 食品衛生法
3. JAS(日本農林規格)
4. 食品表示法
5. 業界自主基準・規制
6. PL法
7. 容器包装リサイクル法と識別表示・材質表示
8. 容器包装の識別表示

### 【書籍のお申込みについて】

・最終ページの申込用紙に記入していただき、EメールまたはFAXにてお申込みください。

### ※包装講座初級コース(旧:ベーシックコース)の内容紹介

- ✓ 講座ではテキスト(包装用フィルム概論)を用いての座学だけでなく、実際にフィルムサンプルを触りながら、実習も交えてわかりやすく解説いたします。
- ✓ 実際の写真やサンプルなども使用しながら、“目で見て”理解が深まります。
- ✓ プラスチック原料～フィルム～加工～製袋～包材構成、そして軟包装に関わる法律まで、軟包装に携わるのに必要な専門知識、基本技術を、豊富なデータを用いて、分かり易く説明いたします。
- ✓ 包材のベースにある考え方、技術等、開発、開発営業及び日常の営業展開において、実践的で役立つ内容となっております。
- ✓ 受講生の方々には、幅広い基本知識を習得して頂き、より強い戦力へとキャリアアップして頂きます。

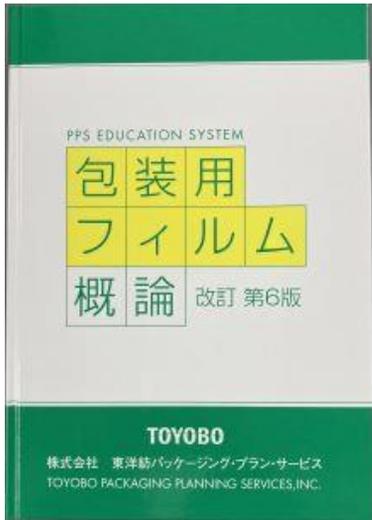
### <講座の対象者>

- 軟包装関係の方で、入社5年目くらいまでの営業、資材、技術の方、また幹部の方で、改めて基本技術を構築されたい方
- 『PPS包装講座 入門コース』修了者で、更なるステップアップを目指される方 など

### <講座スケジュール> \*4日間コース例

	午 前	午 後
1日目	プラスチックとは プラスチック各論(特徴)	フィルムの製膜 フィルムの物性(カタログ・データの見方)
2日目	フィルム各論 (各種フィルムの特徴)	フィルム各論 フィルムの加工(印刷)
3日目	フィルムの加工 (ラミネーション・蒸着)	フィルムの加工 (シール、製袋、包装機)
4日目	包装設計 食品別包材構成(構成と機能)	食品包装関連の法規制 (食品衛生法、JAS、リサイクル法)

# 包装用フィルム概論 改訂第6版 書籍



- ◆ 1997年の初版以来、多数の方々に、好評をいただいている包装用フィルムの教科書の改訂6版(2024年)です。
- ◆ プラスチックフィルムとその包装関連技術をはじめて学ばれる方、研究開発及び、製造関連、管理者、営業開発に携われる方など広範囲にわたる実務書として有効です。
- ◆ プラスチックの基本構造から始まり、構造と特性の基本、因果関係、具体的特性、製造方法、2次加工、製袋、充填技術、包装機械、包装設計の基本、包材分析方法等に加え、食品包装関連の重要な法律も解説しております。
- ◆ 包装講座 初級コース(旧:ベーシックコース)テキストとしても使用しております。

・発行元: (株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス  
・著者: (株)東洋紡パッケージング・プラン・サービス  
・発行年月日: 2024年11月  
・サイズ: B5判  
・ページ数: 366ページ  
・価格(税抜): PPS会員価格 20,000円、一般価格 25,000円

※ご不明点がございましたら、下記にお問い合わせください。

(株)東洋紡PPS 教育情報部 遠藤、宮口 宛 TEL:06-6348-1363

## 「包装用フィルム概論 改訂第6版」書籍申込書

2025. 3. 10

本ページにご記入頂き、E-mailまたはFAXにてお申込み下さい。

(株)東洋紡PPS 教育情報部 遠藤、宮口 宛

・E-mailアドレス: takuro\_endo@grp.toyobo.co.jp、yoshinori\_miyaguchi@grp.toyobo.co.jp、 FAX: 06-6348-1875

貴社名				お申込日	
住所	〒				
連絡先	TEL			FAX	
お申込者	所属			役職	
	フリガナ				
	氏名				
	E-mail				
PPS会(該当するものに○をしてください)			会員 / 一般	ご購入冊数 冊	

### 【お支払い方法について】

- ・お申込受付完了後、書籍、請求書を送付致します。
- ・請求書に記載の銀行口座に、請求書発行日～翌月末迄にお振込み下さい。(振込手数料は貴社ご負担でお願い致します)
- ・個人でお振込みの場合は、摘要に『会社名+氏名』もご記入ください。
- ・銀行振り込み明細書をもって領収書の発行に代えさせていただきます。

### 【個人情報の取扱いについて】ご記入頂いた個人情報につきましては、以下の目的の範囲で取り扱います。

- ・お申込の受付、内容の確認、ご案内、請求書等の送付
- ・自社発行書籍及びデータ情報、他社発行業界情報書籍等のご案内
- ・セミナー、教育講座、ツアー等のイベント情報のご案内
- ・弊社及び東洋紡グループ会社からの有益情報のご案内